

Windows PE 版標準ドライバで動作しない場合について

Windows PE 版 Deploy-OS で管理対象マシンのストレージを認識しない、ネットワークに接続できないなど正常に動作しない場合は、ドライバが不足している可能性があります。

このため、装置に添付、または公開されているドライバを入手し、そのドライバを Windows PE 版 Deploy-OS に組み込んでください。

必要なドライバについては、Windows OS 上で使用されているドライバと同じであり、OS 機能でファイル名等が確認ができます。

ドライバの確認方法については本書の「ドライバの確認方法」を参照してください。

確認した情報を元にしたドライバの入手方法について[EXPRESSBUILDER の場合]、[StarterPack の場合]で例を記載しています。

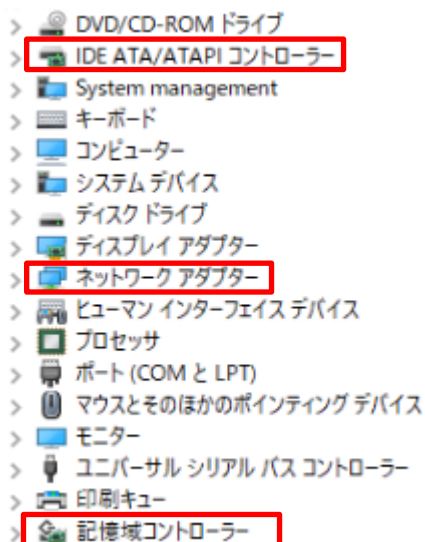
入手したドライバをフォルダごと組み込む手順は「Windows PE 版 Deploy-OS の利用ガイド」の「各種ドライバの配置」を参照してください。

■ドライバの確認方法

Windows OS 上で使用されているストレージ・ネットワークデバイスのドライバの確認方法について記載します。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[システム]を選択します。
2. [ハードウェア]タブを選択し、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
3. デバイスマネージャの画面が表示されますので、ストレージは[IDE ATA/ATAPI コントローラー]や[記憶域コントローラー]、ネットワークは[ネットワークアダプタ]をダブルクリックし、表示されたデバイスの名称をダブルクリックし、プロパティを表示します。

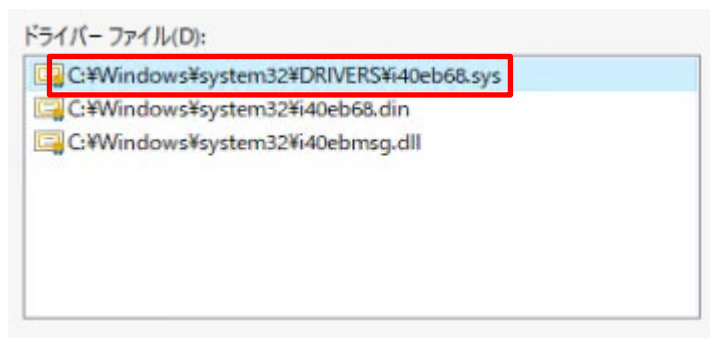
例) デバイスマネージャ表示



4. [ドライバー]タブにある[ドライバー詳細]ボタンをクリックします。
5. [ドライバーファイルの詳細]が表示されますので、ドライバーファイル欄に記載されているファイルが、使用されているドライバです。

ファイルが複数ある場合には、DRIVERS フォルダ配下のものがドライバファイルになります。

例)ドライバーファイルの詳細表示



■ドライバの入手例

Express5800 シリーズのサーバ機のドライバは、下記のいずれかの媒体から入手することができます。

- ・本体装置に添付される DVD 媒体の「EXPRESSBUILDER」
- ・Web のサポート情報からダウンロード可能な「StarterPack」の ISO イメージ

どちらの形式の媒体が使用できるかは機種ごとに異なりますので、ご利用の機種を確認のうえ、以下の例を参考にしてドライバを入手してください。

[EXPRESSBUILDER の場合]

EXPRESSBUILDER 内の以下のフォルダ配下に各ドライバ別のフォルダにドライバが格納されています。「ドライバの確認方法」で確認したドライバを各ドライバフォルダから探していただき、該当するドライバが格納されているフォルダを入手してください。

・ストレージドライバ

〈EXPRESSBUILDER 媒体〉¥0xx(BUILDER 番号)¥win¥winnt¥drivers¥01_storage

・ネットワークドライバ

〈EXPRESSBUILDER 媒体〉¥0xx(BUILDER 番号)¥win¥winnt¥drivers¥02_network

[StarterPack の場合]

StarterPack 内から以下の手順でドライバを入手してください。

・オンボード RAID 構成かつ「iaStorE.sys」ドライバを使用している場合

以下のいずれかのドライバのフォルダを入手してください。

〈StarterPack イメージ〉¥software¥xxx(番号)¥drivers¥raid2_driver

〈StarterPack イメージ〉¥software¥xxx(番号)¥drivers¥sw_raid2_driver

・上記以外の場合

この場合、格納されているモジュールから改めて入手するドライバモジュールを確認する必要があります。以下の手順に従って、確認・入手を行ってください。

1. 以下でドライバの実行モジュールを確認してください。

〈StarterPack イメージ〉¥contents.html

contents.html には、packages 配下に格納されているモジュール一覧が記載されています。

一覧の「Product Category」に「Driver - Storage」や「Driver - Network」があるモジュールから、該当する Windows OS バージョンに対応した実行モジュールを確認してください。

・contents.html モジュール一覧イメージ

Product Category	Description	Version	Upgrade Requirement	Filename	Release Status
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Windows x64 - System ROM U32	2.36_07-16-2020	Optional	cp044755.exe	new
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U41	2.36_07-16-2020	Optional	firmware-system-oem-u41-2.36_2020_07_16-1.1.x86_64.rpm	new
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U30	2.36_07-16-2020	Optional	firmware-system-oem-u30-2.36_2020_07_16-1.1.x86_64.rpm	new
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Windows x64 - System ROM U41	2.36_07-16-2020	Optional	cp044761.exe	new
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U32	2.36_07-16-2020	Optional	firmware-system-oem-u32-2.36_2020_07_16-1.1.x86_64.rpm	new
BIOS - System ROM	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U31	2.36_07-16-2020	Optional	firmware-system-oem-u31-2.36_2020_07_16-1.1.x86_64.rpm	new
Driver - Storage Controller	Smart Array Controller Driver for Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016, and Windows Server 2019	106.178.0.1009	Recommended	cp043158.exe	update

2. 1 で確認した実行モジュールを以下から入手してください。

<StarterPack イメージ>%packages%

例) マウントドライブ%packages%cp043158.exe

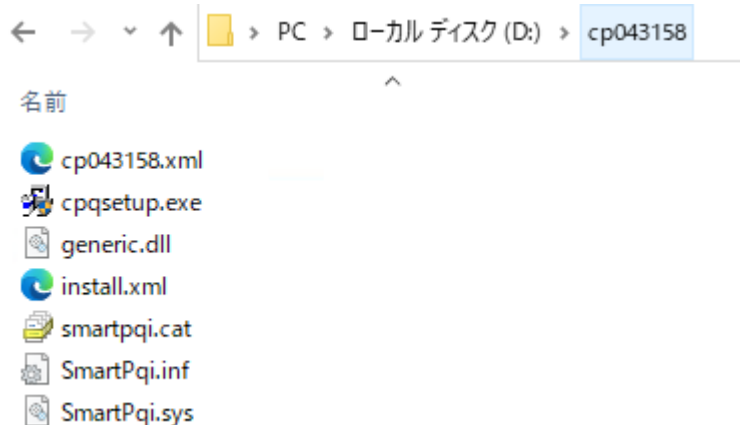
3. 実行モジュールを任意の場所で実行・解凍することでドライバモジュールを入手できます。

ドライバモジュールは複数モジュールを同一フォルダに格納すると問題が発生する可能性があります。

そのため、複数のドライバを組み込む場合は実行モジュールごとにフォルダを作成し、作成したフォルダにドライバモジュールを解凍してください。

解凍後は実行モジュールを削除してください。

例)cp043158.exe を格納ファイル直下にモジュールを解凍した場合のイメージ



[入手したドライバフォルダについて]

「Windows PE 版 Deploy-OS の利用ガイド」の「各種ドライバの配置」を参照し、入手・作成したドライバフォルダを所定の場所に格納して、Windows PE 版 Deploy-OS にドライバを組み込んでください。

以上

2024.05.24